

政策会議 議事概要

1. 審議日時：令和7年12月23日（火） 15時00分～15時15分
2. 場 所：第1会議室
3. 事 案 名：北総育成園次期指定管理者の選定方法について
4. 出 席 者：市長、林副市長、柳生副市長、建設局長、市長公室長、企画財政部長、
総務部長、秘書課長
＜所管部局＞健康福祉局長、福祉サービス部長、障害福祉課長、同課
課長補佐
＜事務局＞ 政策企画課長、同課課長補佐
5. 審議概要：

(1) 事案の論点

船橋市障害者支援施設北総育成園（以下、「北総育成園」という。）の次期指定管理者候補者として社会福祉法人さざんか会（以下、「さざんか会」という。）を非公募にて審査、選定することについて

(2) 説明概要

- 北総育成園は、常時介護が必要な知的障害者に対して日中・夜間を含めての便宜の供与、生活の介助が必要な施設である。利用者の知的障害者にとって、周囲の環境の急な変化は負担となり、生活の質にも影響を及ぼすため、利用者の支援を行う事業者との間には高度な信頼関係が求められるという特殊性がある。
- 施設の特性を踏まえると、公募により新たなサービス向上の提案を広く募るよりも、現在の管理運営が継続されることのほうが、安定したサービスの確保が図られるとともに施設の設置目的の達成に効果的と考えられる。
- そのため、本市の指定管理者制度ガイドラインにおける公募によらず選定を行う要件に該当すると考えられることから、現指定管理者のさざんか会を非公募にて選定したい。
- 現指定管理者のさざんか会は、利用者と適切な関係を構築できていると認められ、現在までの運営実績や取組みを踏まえると、非公募とする目的に適う運営が期待できる。

(3) 質疑・意見等

- 令和7年度に公募で指定管理者を選定した船橋市身体障害者福祉ホーム若葉（以下、「若葉」という。）との違いはどういうところか。
（回答）若葉は、自立した生活ができる身体障害者が利用する施設であり、提供するサービスの性質が常時の介護等の援助を行う必要のある北総育成園とは異なる。
- これまでの指定管理4期21年間の間に他の事業者からの応募はあったか
（回答）ない。

(4) 審議結果

北総育成園の次期指定管理者候補者は、さざんか会を非公募にて選定することとする。